

グローバル人材とは?

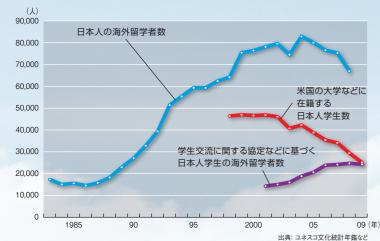
今、日本国内で注目が高まっているグローバル人材。 ヒト、モノ、カネが国境を越えて移動する昨今、 日本の、そして、世界の"今"と"未来"に必要とされる人材像とは一。

(参考)グローバル人材育成推進会議 中間まとめ

強まる!? 若者の"内向き"志向

日本人は英語が 話せない!?

●日本人の海外留学者数



●TOEFLの成績の国別ランキング(2010年)

| 順位 | 国名 | TOEFLスコア |
|------|----------------------------|----------|
| 1位 | オランダ | 100 |
| 2位 | デンマーク | 99 |
| 3位 | シンガポール、オーストリア | 98 |
| | | |
| 80位 | 韓国 | 81 |
| | | |
| 105位 | 中国 | 77 |
| | : | |
| 135位 | カメルーン、トーゴ、クウェート、 日本 | 70 |
| | | |

出典: ETS-Test and Score Data Summary for TOEFL Internet-based and Paper-based T JANUARY 2010-DECEMBER 2010 TEST DATA

日本は海外から"遠い"!?



グローバル人材の育成が急務!



日本と世界の未来のカギを握るヒト

グローバル人材はこうやって育つ!/

前田 田 ・ 康吉

日国 本際 0) 地力 域で を元 気

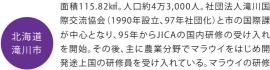
滝川市は北海道中央部に位置する小さな自 治体ですが、道内屈指の稲作地帯。ナタネ、タ マネギ、リンゴ、トマトなどの栽培も盛んです。 その農業の知見を生かし、地域ぐるみで国際協 力に取り組んで約20年がたちます。1995年の スリランカからの研修員受け入れに始まり、 2000年にはJICA草の根技術協力事業を通じ てマラウイへの農業支援を開始。現在は、カン ボジアで情操教育、モザンビークで農村振興な どの支援を行っています。

地域の活性化にもつながればと始めた取り組 みですが、今となっては、市民レベルで"国際協 力"という言葉が自然と使われるまでになりまし た。地域の中で人と人が密接につながっている 滝川市だからこそ、開発途上国の研修員と温か い心の交流ができ、強いきずなが生まれている のだと思います。

また、研修員との触れ合いをきっかけに世界 の現状を知り、スタディーツアーに参加する学生 が増えるなど、滝川市民にも変化が生まれてい ます。今後も市の強みを生かした国際協力を続 け、グローバル化に対応していける人材を育て







が中心となり、95年からJICAの国内研修の受け入れ を開始。その後、主に農業分野でマラウイをはじめ開 発途 上国の研修員を受け入れている。マラウイの研修 員OBを訪ねるスタディーツアーなども実施。

滝川市のジンギスカン工場で、地場産

鷲津

口年 海 バ外 人力 材隊 をを 育 诵 成じ

サガミチェーンは東海地区を中心に和食めん 類のファミリーレストランを展開し、2004年から は中国・上海にも進出しています。目指すは 「No.1 Noodle Restaurant Company」。今後は 成長著しいアジア諸国にも積極的に出ていきた いと考えており、現在、タイとインドネシアへの出 店を検討しています。

そこで必要になるのが"グローバル人材"です。 アジアの事情に精通し、広い視野で物事に対応で きる人材育成の方法を模索していたところ、JICA の民間連携ボランティア制度を知りました。JICA ボランティアとして開発途上国に社員を派遣する ことは、我が社のグローバル人材の育成に役立つ だけでなく、企業ができる社会貢献でもあります。 この制度を活用し、2人の社員をベトナムとタイに 派遣する予定です。

彼らは自ら手を挙げたやる気ある社員です。 現地で"お客さん"として過ごすのではなく、その 国の生活に溶け込み、仲間と共に汗を流し、試行 錯誤してほしい。そして現地での活動を通して、 その国が"第二のふるさと"になるぐらい、現地の 文化や言語に精通し、ネットワークを築いてほし いと考えています。そのかけがえのない経験を 生かし、帰国後はアジアへの事業展開に向けて、 社のリーダーとして頼もしく活躍してくれること を期待しています。





1970年設立。東海地区を中心に、関東 関西、北陸で和食めん類のファミリーレ ストランチェーンを展開。海外では上海 に5店舗を構えている。JICAの民間連携 ボランティア制度を活用し、社員2人を 青年海外協力隊員として派遣予定。



サガミチェーンの

04 JICA's World 特別号 March 2013